

KSKQどかどかつうしん No. 255



特定非営利活動法人いばらき自立支援センター

ぽぽんがぽんNews



2012年 6月

2011年度を振り返って

2011年3月11日の東北・関東大震災と福島原発事故によって、特に東北地方太平洋岸をおそった津波により家族や仲間、住まいなど日々の暮らしの一切が奪われ、死者・行方不明者は2万人近くにもなりました。障がい者の犠牲者の割合は他の住民よりも多かつたと言われており、助かった人もその後の支援がなかなか行き届かず、在宅や避難所で困難な生活を強いられました。政府の対応も遅く未だ厳しい状況は続いており、今後も息の長い連携と支援が求められます。

昨年国においては障がい者制度改革推進会議が法制度の改革議論を精力的に進め、障害者基本法の改定や総合福祉法の「骨格提言」のとりまとめなど大きな成果を上げてきました。しかし、財源不足が続く中、政権の迷走とも相まって、自立支援法に替わるはずの総合福祉法が「自立支援法の手直し」で済まされようとしてきました。2月に示された厚労省案では、自立支援法の名称だけを変え、「骨格提言」の内容がほとんど骨抜きにされようとしていました。その後の全国的な反発によって押し戻し、「骨格提言」を一部反映させ、今後の検討継続の足がかりを作ることができました。法改定に関しては当法人も加盟している関係諸団体が提案をあげてきましたが、今後「総合支援法」として具体的な議論が進められて行くにあたり、引き続き国、国会への働きかけを強めていかなければなりません。

2011年度に、当法人が新たに取り組んだことの一つに、職員座談会があります。現状の組織課題を客観的に検証するため、国の制度改革推進会議総合福祉部会の委員もされた山梨学院大学准教授の竹端寛先生にご協力いただき、現状の組織規模ではよりボトムアップの運営が必要であること、改めて事務局・部門統括が職員の声を直に聴きこれからの反映させることの重要性についてアドバイスいただきました。それを受け、常勤職員対象に2回、登録職員対象に3回の職員座談会を実施し「ぽぽんがぽんの未来」についてなど職員の声を直接聴かせてもらうことができました。また、これらをを経て職員を対象に、「障害者制度改革と本人中心の組織づくり」というテーマで竹端先生を講師として研修会を開催しました。これらの取り組みを通じて、改めて法人組織内でのコミュニケーションの課題を認識・共有できたことは大きな成果でした。

法人の事業状況としては、各事業部門において、課題は多くあるものの日常業務を維持することができました。本法人の目標である知的障がいを含めた重度障がい者の地域での自立生活および社会参加を支える取り組みとして、各部門において地域とのつながりを重視した支援を継続することができたといえます。また、先進的な取り組みとしての、知的障がいを含めた障がい者の1人暮らしを支える総合的な支援についても継続することができました。しかし、このような取り組みは支援を必要とする総体のごく少数を担っているにすぎず、未だ多くの障がい者に支援が届いていない現状があります。このことから、当法人の責務として今後、より多くを支援できるように、しっかりと基盤整備を進めなければなりません。そのためにも、今後ともみなさまのご支援、ご協力を、何とぞよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人いばらき自立支援センター 事務局長 太田吾郎

もくじ

- 1 2011年度を振り返って
- 2 ろくちゃんまちをゆく
- 3 お米の宣伝、自主製品の通信販売
- 4 寄付金のお礼とお祝い
バザー用品のお礼とお祝い



どかどかつうしんは、ホームページでもご覧いただけます。

<http://popongapon.com/>



ろくちゃんまちをゆくNo.86

こんにちは。みなさん、お元気でしょうか？この時期が、寒くもなく、暑くもなく快適な感じがします。

さて、最近になりまして、携帯電話を買い換えました。時代に追いついていこうと思い、スマートフォンにしました。今までの携帯電話なら、それぞれに押した感触がわかるボタンがあり、そのボタンを押すだけで、ほぼ操作が行えました。しかしスマートフォンは、画面自体がタッチパネルになっており、「電話」「メール」「ゲーム」「ホームページ」等のアイコンをタッチすることで、そのモードに切り替わり、操作ができます。

操作方法の1つに、例えば、ホームページを閲覧する場合は、指でスライドさせることで画面を上下に動かすことができます。当然、左右に動かすこともできます。精密機械の進歩には感心します。

実際に使用してみると、アイコンを押したつもりでも押せていなかったり、指を離れたつもりでもタッチパネルを押し続けており、急に並んでいるアイコンが揺れて、アイコン同士が入れ替わったりして、何が何だか分からない事がありました。冷静に考えてみると私の手は、開いたときに少し指が変形しているところがあり、アイコンを押しているつもりで押せていないことがあったり、タッチパネルを長く押しているとアイコンの移動モードに切り替わるようになっていようで、なかなか奥が深いです。スマートフォンを使って1週間経ち、操作間違いはしておりますが、使っていくことで徐々に慣れてきており、使いこなせると思います。

話は変わりますが、スマートフォンのアプリ（広範囲で言うとソフトみたいな感じですが。）を使って、バリアフリー情報の提供を関東で試行的にやっていたことがニュースでやっていました。どんどん情報が収集しやすくなっている反面、スマートフォンを使いにくい方や使えない方にとっての課題もあるかと思えます。どこに視点をおいて、携帯電話を作っていくかということもありますが、色々な人が使えるようになればと思います。その為にも、色々な人の意見を取り入れてもらいながら、これからの精密機械の進歩に期待をしたいです。



ぶんせき ろくじょうともあき
文責：六條友聡

「ふかふか」バザー

「ふかふか」では、月に2~3回「リサイクルバザー」をしています！
 バザーの日でなくても、いつでも見に来ていただけます！
 《6月》5日、26日、《7月》10日、24日いずれも（火曜）

*バザーの日 程は、事情により変更の場合があります。
 詳細はお問い合わせ下さい。

「ふかふか」：茨木市南安威2-6-20
 （追手門学院大学前です）
072-643-6898



おいしい「減農薬米」お届けします！

兵庫県三田市のおいしいお米、
 ぜひ、お試しください！
 配達方法、価格などは
 お問い合わせ下さい。

「ぼかぼか」：山本
 でんわ & F A X : 072-637-0115



「アルミ缶」あつめていきます！

作業所では、アルミ缶の回収を
 しています。ゴミ袋3袋以上から、
 ご自宅に回収にお伺いします。
 ご協力をお願いします。*茨木市内
 「どかどか」：072-637-6882



自主製品

通信販売



人気商品が
 たくさん!!

①下記の表に記入の上、メール、FAX、郵送でお申し込み下さい。

メール：poponga_doka@yahoo.co.jp

FAX：072-637-6883

郵送：〒567-0842大阪府茨木市五十鈴町7-29

②商品と振り込み用紙をお送りします。

*郵送代はお客様ご負担となります。

③代金を1ヶ月以内にお振り込み下さい。



自主製品商品一覧

商品名	内容	価格	注文数・サイズ	商品名	内容	価格	注文数・サイズ
てすきはがき	1枚外 5枚入	¥100		あくりるたわし 小	1口 (直径約10cm)	¥50	
干付きてすきはがき	1枚外 5枚入	¥100		あくりるたわし 大	1口 (直径約12cm)	¥100	
てすきふうとう	1枚外 5枚入	¥200		布ぞうり (XS,S,M)	サイズは下記の通り	各¥1000	
ミマゲゾカド	1組	¥100		布ぞうり (L)	サイズは下記の通り	¥1200	
てすき一筆箋	1枚外 10枚入	¥150		ちびぞうりストラップ 小	ぞうりの形のストラップ	¥300	
ひとこことド	1枚外 10枚入	¥150		ちびぞうりストラップ 大	ぞうりの形のストラップ	¥400	
すてんしるはがき	絵付 2枚入	¥100		ちびぞうり根付け	1口入り	¥450	
シガ	1本	¥300		ちびぞうり刺繍	1口入り	¥450	

*注文数は「1枚外数」でお願いします。 *布ぞうりのサイズ：XS=13~18、S=19~21、M=22~24、L=25~27 (cm)

<ご注文書>

(フリガナ)
 あなまえ

TEL - -
 FAX - -



「センター寄付金」へのご協力ありがとうございました

3/13~5/14まで(順不同)

鎮山様 坂本様 山下様 高原様 小野様 西田様 井上様

川本様 永石様 加藤様 富井様

その他たくさんの皆様 ありがとうございます。



2001年2月よりNPO法人として活動を開始し、10年が経ちます。地域に根ざした障がい者支援活動を継続していく中で、事業規模が年々大きくなってきています。すると、事業を運営していくための運転資金も年々大きくなっていきます。そのため、皆様からのご寄付がありましたらとても助かります。

少額でも構いませんので、何卒皆様のご協力をお願いいたします。

郵便局 郵便振替口座番号 00950-5-314522

口座名 「いばらき自立支援センターぽぽんがぽん」

◎通信欄に『センター寄付金』とおかきください



アルミ缶・バザー用品・牛乳パック等のご提供ありがとうございました

3/13~5/14まで(順不同)

西村様 長嶋様 峯松様 岩谷様 伊藤様 堀之内様 東森様 阿部様 森木様

園田様 吉見様 浅野様 谷川様 吉田様 土肥様 森様 ナガタ様 塩田様

三共住宅様 岸様 坂本様 相野様 西岡様 ホリ様 田井様 辺麦様 林様

その他たくさんの皆様 ありがとうございます。

バザー用品提供お願いします

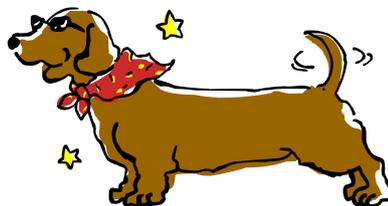
『衣類』子供・大人・新品も古着もOK(しみ、破れのないものをお願いします)

『日用品』雑貨・カバン・新品食器等(大型、電化製品はお受けできませんのでご了承ください)

(ご持参いただくと大変助かります)

「ぽかぽか」主原町13-3 TEL: 072-637-0115

「ふかふか」南安威2-6-20 TEL: 072-643-6898



編集者:「障害者」の生活をひろげる場「どうかどか」 Tel (072) 637-6882

〒567-0888 茨木市駅前1-4-14イステート茨木駅前3F いばらき自立支援センター(法人事務所)

発行人: 関西障害者定期刊行物協会 〒543-0015大阪市天王寺区真田山町2-2東興ビル4F

定価50円



一九九一年九月三日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行